「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導案（略案）例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ①学年・組 | ②職名・授業者氏名 | ③教科 | ④ペアでの話合い活動 | ⑤グループでの話合い活動 |
| ３年１組 | 教諭・日田　太郎 | 国語 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 |
| ⑥単元名(題材名) | 説得力のある意見文を書こう　　『黄金の扇風機』『サハラ砂漠の茶会』（東京書籍３年） |
| ⑦本時のねらい | 二つの文章の文末表現について、内容を関連付けながら比較することによって、筆者の意図や効果について評価し自分の考えをまとめることができるようにする。 |
| ⑧本時の評価規準 | 【読むこと】文末表現と内容を関連付けて読み、その意図や効果について評価し自分の考えをまとめている。〔ノート〕 |
| ⑨展開 | めあて | 二つの文章を読み比べ、説得力のある意見文の書き方をつかもう |
|  | 課　題 | 文末表現には、どのような意図や効果があるだろうか。 |
| 手立て | 「Ｃ:努力を要する」状況の児童への手立て・文末表現の種類ごとに評価できる表と付箋を用いて思いつくままに書き出させ、自分の考えをまとめさせる。 |
| 「特別な支援等の配慮を要する」児童への手立て・一定量の文字を書くことが難しい生徒に対し、板書の文字の色を変えて、児童生徒がノートに書き写す事柄の軽重を付ける。 |
| まとめ | （文末表現の効果）・遠回しな表現で意見を述べることで、読者に考えさせながら読ませる効果がある。・多様な考え方ができるものは強く言い切らないことで、個人的な考えとして伝え、読者にも考えさせることができる。・文末表現からも根拠の明確さや信憑性を判断することもできる。・断定的な文末表現は読者に強い印象を与え、意見を伝えることができる。 |
| 振り返り | 観点を明確にして比較することで、筆者の意図や効果が明確になる。 |
| 板書計画めあて二つの文章を読み比べ、説得力のある意見文の書き方をつかもう課題文末表現には、どのような意図や効果があるだろうか。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 遠回し | 断定 |  |
| 読者に考えさせる | 強い印象明確な事実 | よさ |
| あいまい | 批判的な心象 | 悪さ |

まとめ・遠回しな表現で意見を述べることで、読者に考えさせながら読ませる効果がある。・多様な考え方ができるものは強く言い切らないことで、個人的な考えとして伝え、読者にも考えさせることができる。・文末表現からも根拠の明確さや信ぴょう性を判断することもできる。・断定的な文末表現は読者に強い印象を与え、意見を伝えることができる。振り返り観点を明確にして比較することで、筆者の意図や効果が明確になる。 |